

前期基本計画 平成29年度 施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 07 効率的な汚水処理施設の整備

施 策 : 02 下水道経営基盤の充実

施策担当職・氏名	下水道課総括主査 久保 雪子
-----------------	----------------

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道供用開始区域内の接続率の向上により、下水道事業の財政基盤の確立を図って参りました。今後も供用後の確実な下水道への接続と使用料の回収に取り組んで参ります。 ・コスト縮減、不明水対策等に取り組むことで、下水道事業の経営の健全化を図って参りました。地方公営企業法適用による経営状況分析の把握を踏まえ、より一層の健全経営に取り組んで参ります。
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 暮ら し 単 位 %	1	△1.1	△1.1	△1.1	△0.7	△0.7	-	
			0.5	0	-	-	-	0.0	
2	幸福 滝沢市に愛着を持っている人の割合 単 位 %	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	-	
			72.3	0	-	-	-	0.0	
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成27年度	平成28年度 (見込)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	4 年 後
1	13796 滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業 水洗化人口 単 位 人(累計)	目標値	33,227	33,798	34,343	34,889	35,433	35,980	0
		実績	33,265	0	-	-	-	-	-
2	13797 滝沢市水洗便所設置費補助事業 水洗化人口 単 位 人(累計)	目標値	33,227	33,798	34,343	34,889	35,433	35,980	0
		実績	33,265	0	-	-	-	-	-
3	13798 滝沢市水洗便所改造資金貸付事業 水洗化人口 単 位 人(累計)	目標値	33,227	33,798	34,343	34,889	35,433	35,980	0
		実績	33,265	0	-	-	-	-	-
	単 位	目標値							
		実績							
	単 位	目標値							
		実績							

前期基本計画 平成29年度 施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 07 効率的な汚水処理施設の整備

施 策 : 02 下水道経営基盤の充実

施策担当職・氏名 | 下水道課総括主査 久保 雪子

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

下水道整備には多額の費用を要し、下水道事業の財政基盤の確立には、供用開始後の確実な下水道への接続と使用料の回収が求められます。景気の低迷や高齢化などによる下水道への接続率の低下が予想されるため、利子補給事業等の制度の周知を図ることにより、接続率の向上が図られる見込みです。

また、不明水対策や地方公営企業法適用により、経営状態が明確にすることで、更なる経営の健全化が図られると考えています。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

下水道の整備を進めていくことにより、未水洗化住宅だけではなく、合併処理浄化槽から下水道への切り替えを促す必要性が大きくなってきます。資材等の高騰や消費税増税、高齢化の影響から、接続率の低下が懸念されており、これらの多様化する住民ニーズの変化への対応が求められています。

(3) 基本施策との関連性

下水道事業の財政基盤の確立には、供用開始後の確実な使用料の回収だけではなく、徹底したコスト縮減が求められます。経営の健全化を図っていくためには、下水道管への接続率の向上と併せ、不明水対策や正確な経営状況の把握に取り組んでいくことが求められます。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・収入確保のため、未水洗化住宅等の下水道への接続につながる制度を周知し、水洗化率の向上を図ります。
- ・コスト縮減及び経営の健全化に向け、不明水対策を推進します。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題

- ・収入確保に向け、未水洗化住宅等の下水道への接続につながる制度を周知します。
- ・不明水対策の一つとして、「ストックマネジメント」の考え方にに基づき、計画的に修繕・改修を実施していきます。
- ・「アセットマネジメント」の考え方にに基づき、資源配分の最適化を図ります。

(3) 基本計画内方針及び平成29年度重点課題に基づく優先順位の考え方

費用対効果を最優先とし、最終的に収入拡大を進めます。

